

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2012年9月(9月28日(金)開催) 研究例会 予定」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2012年9月の例会は、「AFMなどの工業用途への提案」を主テーマとして3件の講演を企画しました。

高精度の形状確認などには、AFMなどの利用が広くおこなわれるようになりましたが、微細加工への展開も提案されています。9月の例会は、この技術動向について取り上げました。

なお、9月研究例会はケーエスエス(株)大橋康二氏のご尽力で企画されました。

多くの皆様のご出席を期待しています。

1. 日時：2012年9月28日(金) 13:00～16:20

2. 主題：「AFMなどの工業用途への提案」

3. スケジュール：

(1) 13:00～13:05 大隅委員長挨拶

(2) 13:05～14:05 講演【1】

〔講演題目〕SPMを用いた微細加工とマニピュレーション

〔講師〕岩田 太 氏（静岡大学 機械工学科 教授）

〔講演概要〕様々な表面物性を高分解能で観察できる走査型プローブ顕微鏡（SPM）は近年、マニピュレーション手法としても注目され、進化を続けている。本講演ではこうしたSPM技術開発に関して紹介させていただく。

(3) 14:05～15:05 講演【2】

〔講演題目〕カンチレバーの最新動向（カーボンナノファイバー(CNF)探針の開発）

〔講師〕北澤 正志 氏（オリンパス株式会社 研究開発センター

精密技術開発本部 マイクロデバイス開発部 チームリーダー）

〔講演概要〕近年製品化に成功したOMCL-AC160FSは、従来のシリコン製カンチレバーにCNF探針を選択的に作製でき、探針のアスペクト比、耐久性、導電性などの特性を飛躍的に向上させることができた。そのカンチレバー開発事例や最新動向を紹介する。

HP <http://www.olympus.co.jp/probe/>

—————休憩—————

(4) 15:20～16:20 講演【3】

〔講演題目〕最新FE-SEMとその応用

〔講師〕小倉 一道 氏（日本電子株式会社

電子光学機器営業本部 兼 SM事業ユニット 参事）

[講演概要] 最新FE-SEM (JSM-7800F) のユニークな電子光学系と新しい信号検出系を解説するとともに、この最新SEMで得られた応用事例を紹介する。

HP <http://www.jeol.co.jp/>,
<http://www.jeol.co.jp/products/product/jsm-7800f/index.htm>

4. 場所：中央大学 理工学部 6号館 7階 (6701号室)
〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27
(大隅研究室連絡先) Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

【交通】 東京メトロ・丸の内線, 南北線「後楽園」駅下車徒歩3分,
都営地下鉄・大江戸線, 三田線「春日」下車徒歩5分,
JR中央線「水道橋」駅下車徒歩15分

【6号館の位置】 ◆◆ [右下図参照] ◆◆

5. 出席連絡先：

2012年9月21日(金)までに添付ファイルの「出席連絡票」に所定事項をご記入の上、事務局補佐 岩佐までFAXまたはE-mailでご連絡をお願いいたします。

FAX：0797-52-1892

E-mail：seisanji@dk2.so-net.ne.jp

6. 9月研究例会問合せ先：

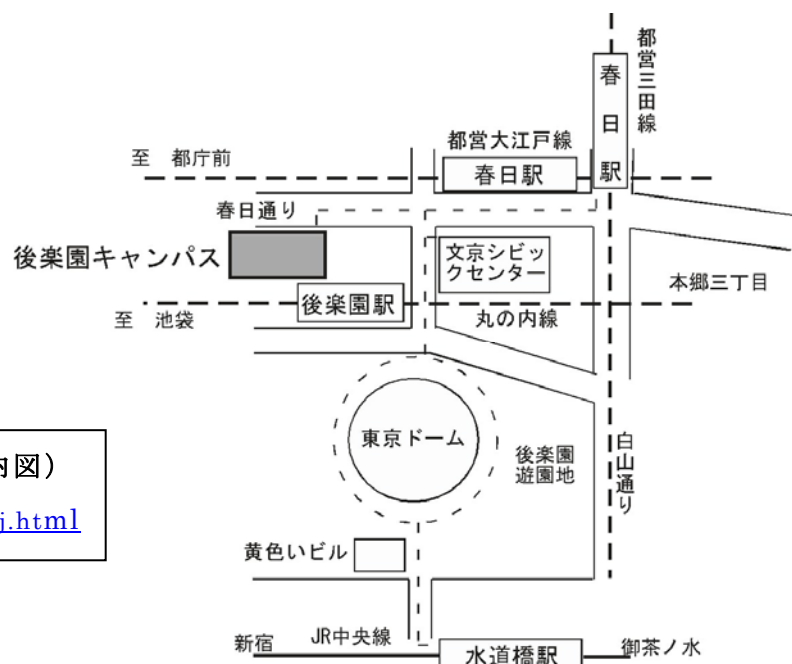
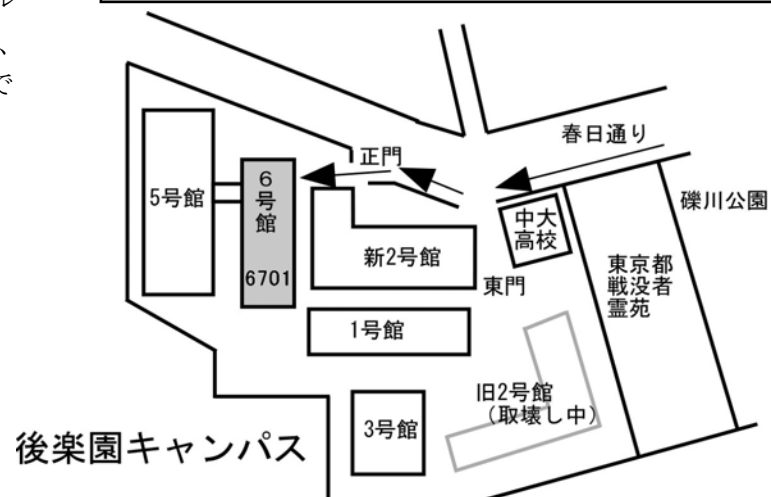
大橋 康二 (ケーエスエス株式会社)

E-mail：YASUJIOO@aol.com

Tel/Fax：0538-34-4695

携帯電話：090-3082-6639

会場は
中央大学 6号館 7階 6701号室



(右図：中央大学 後楽園キャンパスと6号館の案内図)

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.html